

たぐすい

TAKUSUI
No. 773

3

March.2021

発行 (一財)兵庫県水産振興基金

兵庫の漁業人のための情報誌



名城公園 (愛知県名古屋市)

イカナゴ漁 始まる

新型コロナに負けず、香美町の水産業を盛り上げよう!

《今月の海上安全標語》～ しっかり確認を～

安全確認をするときに、真剣に危険がないかを見えていますか? ボンヤリ見ているだけでは、見たうちには入りません。安全を確認するとき、「しっかり見る」ことを意識するようにしてください。

見たつもり それでは全然 見えてない では、今月も安全操業で!

ようこそ

「ずっと真っ直ぐに」

（ようそろとは航海用語で「宜しく候」の意。主に船を直進させるときのみ令として使われる）

令和の大改革

大輪田塾1期生 片山 守



私が18歳で漁業に従事してから約40年になります。夏場はシラス漁に行き、冬場は海苔養殖を3年間した後、イカナゴ漁に転換しました。当時の海苔養殖は今と違って潜水船も無く、全てが手作業でした。大変な重労働のために、父親達の高齢化等の体力的な問題もあって、イカナゴ漁に変わったのです。当時からイカナゴ漁はまずまずの漁獲を誇っていました。親魚である「フルセ」を1月から獲って、2月後半から「シンコ」を獲り、だいたい5月末まで漁獲がありました。ところが、約3年前からご存知のとおり、イカナゴの漁獲量が激減しています。原因は色々あると思いますが、今まで考えられなかった現象が起こっています。この状況が今後のさまざまな漁業に影響すると思います。

私が海に対して危機感を持ったのは、10年前の東北大震災です。奇しくも3月11日は私の誕生日でした。それまでに私は阪神淡路大震災を身近に経験していましたが、東北大震災の津波被害は想定をはるかに上回る出来事でした。海の恐さと共に、海に異変が起きていると感じました。今までは、海には魚がいて当たり前で、不漁の年があっても、また豊漁になるという感覚でした。今、全国的にたくさん魚種が激減しています。これからの漁業については不安でいっぱいです。このままでは、漁業が衰退し、後継者も段々少なくなってしまうと思います。

そこで、「令和の大改革」が必要になってきます。理想論になるとは思いますが、今後の漁業の方向性だと思っ頂ければ幸いです。

昔から漁業は魚を獲る競争をしてきました。漁獲がある時は、その方法でも収入があったのですが、漁獲が少なくなってきたりこれからは少し厳しい時代になってきます。「自分だけが」から「自分の漁協だけが」又、「自分の県だけが」を越えた全国の漁業の本当の意味での一本化が必要となってくるのではないのでしょうか？

そのためには、漁業者の意識改革、又は、漁協や系統団体の強力化が求められると思います。

新型コロナウイルス感染症が蔓延している厳しい時代である今こそが漁業者が一本になり、今後の漁業を考えていく良い機会かと思えます。

「過去の栄光より、未来の安定」を考えていけば、漁業の将来も明るい日差しが見えてくると思います。

現実的に短期間では出来ない事を述べさせて頂きましたが、私自身「令和の大改革」に向かって努力して行きたいと思っています。

CONTENTS

No.773 March, 2021

2 ようそろ

3 イカナゴ漁 始まる

JFなぎさ信漁連「新型コロナに負けず、香美町の水産業を盛り上げよう！」キャンペーンの実施

4 新JF組合長のご紹介

SDGs (エスディーゼーズ)

5 兵庫県知事メッセージ

6 神戸海上保安部からのお知らせ

7 兵庫 JCC 通信

8 旬に想う

大輪田塾だより



表紙の言葉

「名城公園」(愛知県名古屋市)

名古屋城を中心に二之丸、三之丸、北園までにあるいくつかの公園で、公園内には、せせらぎの流れる広々とした芝生広場を中心におふけ池、四季の園、名城公園フラワープラザなどがあり、四季折々の展示会やイベントなどが開催されます。

現在、名古屋城金鯱巡回展の開催にあわせ、名古屋城天守閣から、金鯱が取り外されており、「金のしゃちほこ」は、3月20日から4月2日まで名古屋城の二之丸広場で展示されます。

イカナゴ漁 始まる！ 今年3月6日に解禁！

3月6日に春の訪れを告げるイカナゴ漁が播磨灘と大阪湾で一斉に解禁されました。

解禁後、漁期前の予想のおり水揚げ量が少ない状況が続いており、浜での入札価格や鮮魚店・スーパーでの販売価格は高値で推移しました。

大阪湾では漁獲量が少なく、大阪湾で漁を行う漁協などが協議を行い11日が終漁日となりました。今年は3日間の操業であり、昨年の2日間に次ぐ短い期間となりました。また、播磨灘においても、来年以降の資源を残すために20日が終漁日となりました。

兵庫県水産技術センターの調査では、海中の窒素やリンが減ったことにより、餌となるプランクトンの減少がイカナゴ資源の長期的減少要因であり、豊かな海の実現を目指し、栄養塩環境の改善対策を進める必要があると考えられています。



JFなぎさ信漁連

「新型コロナに負けず、香美町の水産業を盛り上げよう！」キャンペーンの実施



JFなぎさ信漁連（代表理事理事長・黒田 俊文）では、コロナ禍で厳しい状況にある香美町の水産加工業者を訪問するなかで、在庫過多となっている現状および販路拡大に向けたニーズがあることを捕捉したことを受け、農林中央金

庫大阪支店（支店長・福田 仁）および（株）SynaBizと協同で、寄付型ショッピングサイト「Otameshi」において、同町の水産加工品がお手頃な価格で購入できる支援キャンペーンを企画・実施しています。

JF但馬や町内の水産加工業者ら7団体が出品しており、なぎさ信漁連、農林中金が送料の一部を助成する他、売り上げの一部は香美町に寄付され、漁業者支援や水産業の振興に役立てられることとなっています。

これは、なぎさ信漁連が中期経営計画で掲げている「漁家経営支援」の一環として実施しているもので、なぎさ信漁連は今後も水産業の発展に向けた取組みを行っていく方針です。

キャンペーンは3月25日までですので、香美町の水産加工品を是非ご賞味ください。



新JF組合長のご紹介

新たにJF組合長に就任された方の御名前をご紹介します。

- JF沼島 代表理事組合長 川口 雄也氏 (令和3年1月1日就任)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (エスディージーズ)

最近、さまざまな場面で耳にするSDGs（エスディージーズ）は、2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。先進国・途上国すべての国を対象に、経済・社会・環境の3つの側面のバランスがとれた社会を目指す世界共通の目標として17の大きな目標と、具体的な169のターゲットで構成されています。貧困や飢餓から環境問題、経済成長やジェンダーに至る広範な課題を網羅しており、豊かさを追求しながら地球環境を守り、そして「誰一人取り残さない」ことを強調し、人々が人間らしく暮らしていくための社会的基盤を2030年までに達成することが目標とされています。

水産業界に関係の深いキーワードとしては、海洋・沿岸生態系の保全と持続可能な利用を推進、海洋汚染の予防など、14の目標に「海の豊かさを守る」があります。

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8. 働きがいも 経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任 つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナリシップで目標を達成しよう

年度末 感染者が増加しています！

- 緊急事態宣言解除から2週間が経過しましたが、県内の感染状況を見ると、1週間の感染者数が前週比1.3倍となり、東京の1.1倍を上回るなど、感染者急増の気配があります。
- ウイルスの変異株による感染も増加しつつあります。
- 感染を再拡大させないためにも、今が大事な時です。年度末の歓送迎会、謝恩会など行事の多い時期です。だからこそ、次の取組にご協力ください。

県民の皆様へのお願い（家庭、施設等へのウイルス持込み防止）

- 日中も含めた不要不急の外出の自粛をお願いします。
緊急事態宣言対象地域をはじめ不要不急の都道府県間の移動を控えてください。飲食、カラオケなど、リスクのある場所への出入りを自粛してください。
- 卒業旅行、謝恩会、歓送迎会、花見による宴会などを控えるようお願いします。
- 会食は、同居家族を除き、1グループ4人以内とし、長時間の飲食は控え、会話の際は、扇子やマスク等により、飛沫を防止してください。なお、次の地域では、営業時間短縮要請を行っていますので、ご協力をお願いします。

【飲食店等に対する時短要請内容】

期 間	令和3年3月8日～3月21日
地 域	神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市
内 容	21時までの営業（酒類の提供は20時30分まで）

- マスク、手洗い、定期的な換気、周りの人との一定の距離の確保など3密（密閉、密集、密接）の回避をお願いします。
- 在宅勤務（テレワーク）やテレビ会議などに一層取り組んでください。

令和3年3月15日

兵庫県知事 井戸敏三



「霧五戒」していますか？

神戸海上保安部からのお知らせ

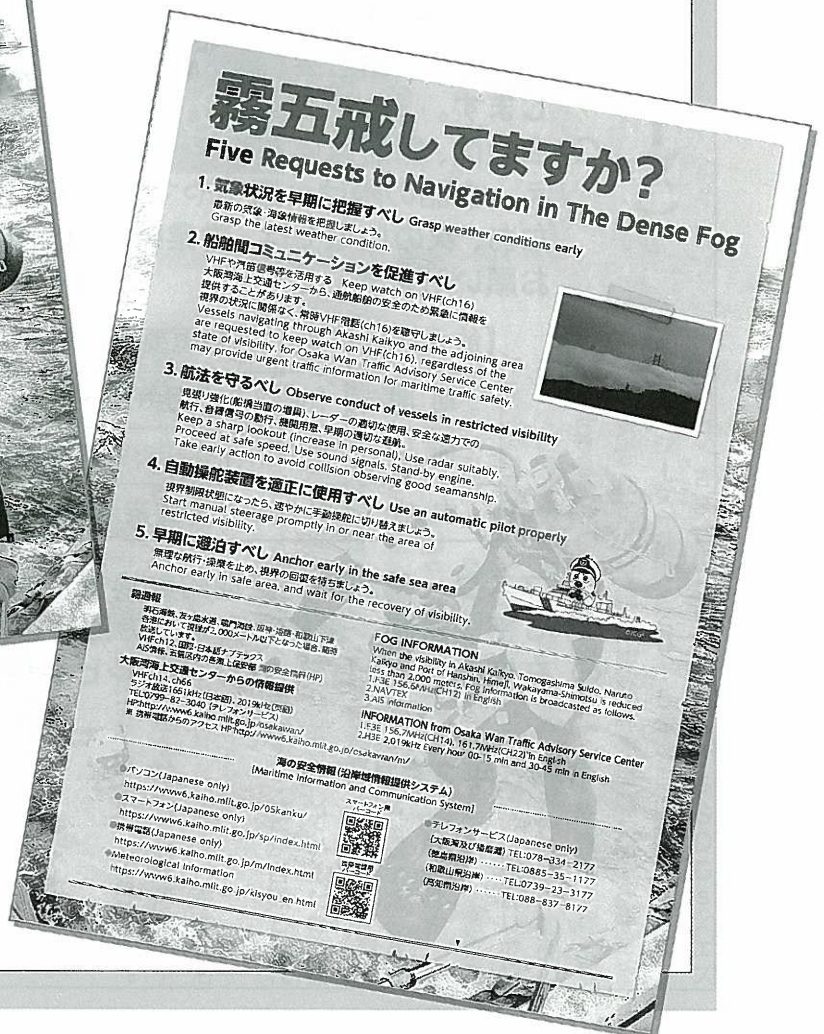
瀬戸内海、紀伊半島は、春先に濃霧が発生しやすく、これに伴う衝突・乗揚げ海難が発生しやすい状況にあります。

このため近畿・四国地方海難防止強調運動の一環として3月に「霧海難防止キャンペーン」が実施されます。

霧発生時等視界制限時の遵守事項「霧五戒」を確認ください。

霧五戒

1. 気象状況を早期に把握すべし
2. 船舶間のコミュニケーションを促進すべし
3. 航法を守るべし
4. 自動操舵装置を適正に使用すべし
5. 早期に避泊すべし



農福連携の取り組みで 農業労働力の確保と 生きがいの創出へ

JA兵庫南では、農福連携に取り組むことで、農業労働力の確保と、地域の障がい者がいきいきと働くことができる場所の創出に貢献しています。

JAでの農福連携の取り組みは、生産者からの労働力確保に関する意見をきっかけとして平成30年度に開始し、令和元年度にはアグリ支援課を立ち上げ「農福連携プロジェクト」として本格的に進めています。

JAでの地域の障がい者に対する就業支援を行うマッチング事業は、①労働力が必要な生産者が依頼したい作業内容をJAに伝え、②JAが福祉事業所に募集をかけ、③障がい者に実際の現場で作業を体験してもらい、就業が可能だと判断できればマッチングが成立するという仕組みです。

令和2年度の取り組み実績は5件で、作業内容は、作物の植え付けや収穫、選別、袋詰め、ハウス内の除草等です。トマト生産者の畠幸生さんの農園では、福祉事業所の利用者2人と支援員とで収穫作業を行い、畠さんは他の作業を行っていました。畠さんは「一生懸命頑張ってくれて、ス



地域の障がい者ととも働くトマト生産者

ムーズに分業できて助かっている。今後も一緒に工夫して農作業をしていきたい」と話しています。

JAでは今後も、生きがいづくりに貢献しながら地域の農業を守るために取り組みを進めていきます。

<http://ja-grp-hyogo.ja-hyoinf.jp/>

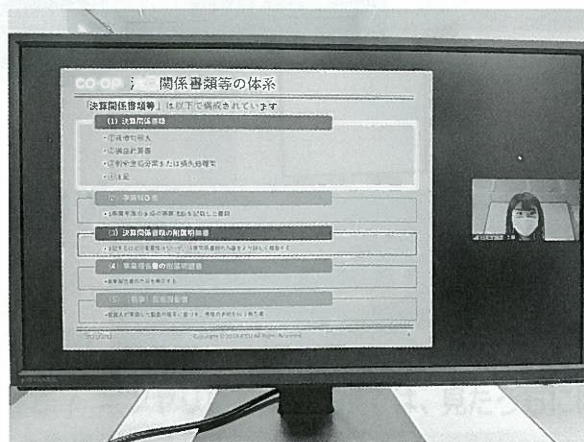
2020年度

「初級経理学校」を開催

2月12日(金)、経理担当者人材育成を目指し、生協の経理を基礎から学ぶことを目的とした「初級経理学校」を開催し、3会員生協・5関連会社19人が受講しました。

緊急事態宣言発出に伴い、計画していたハイブリッド型(対面・オンライン併用)研修をオンラインに切り替え、研修時間も短縮し講義中心の内容に変更しました。

講師は、日本生活協同組合連合会管理本部経理部の土屋里奈さん。「決算関係書類の読み解き方」と題して、「①決算関係書類の体系」「②決算関係書類の見方」「③経営分析の目的と考え方」についてご講義いただきました。単調になりがちなオンライン研修ですが、事例や演習問題を入れ、休憩をとりながら進めていただき、参加者からは、「途中で演習問題があり、より理解が深まった」「事前に資料が配付されていたので研修までに内容を確認でき良かった」「オンラインでの学習会は初めてだったが、聞きやすかった」「重要ポイントをまとめていただいたので、良く理解できた」など感想が寄せられました。



決算関係書類等について話す講師

<http://www.coop-hyogo-union.or.jp/>



旬に想う

写真と文
遊方子



愛すべきモンスター

◆古代の人たちは明かりの無い住居で、焚き火を囲み語り部の話を聞いたという。暗闇の中に天使や悪魔を乱舞させ、野獣が駆けるのを想像したようだ。今は映画館で怖い映画を観て、ジェットコースターに乗った気分を再現して愉しんでいる。銀幕に狼人間やミイラ男やフランケンシュタインが現れて躍動し、エイリアンや数々の怪物・怪物映画が続々と作られた。得体の知れぬホラー映画もあった。人は怖いモンスターに憧れを持っていて、ゾツとした恐怖の体験を経て、英雄らの活躍で怪物や怪物が滅茶滅茶に倒されるのを期待している。

◆女性にとつての怖いものは①蛇、②蜘蛛、③蛭や蛞蝓、蛾や羽根のある虫も怖がり、大体これに尽きている。怖い物知らずのインディ・ジョーンズ博士も、蛇が大の苦手だった。その蛇を巨大にしてモンスター映画の主役に据えたりもする。小さな生き物も、部分を拡大すれば、実に不気味な形をしている。怖い怖いと思えば、縄の切れっ端も蛇に見えるものである。お化け屋敷と同じといえる。尋常でない世界は怖くて当然で、異常な物体には興味を牽かれ覗きたくなる。真冬にトマトがある。季節では無い野菜が何時でも食べられる事も、異常といえ恐怖に近い事なのだが、我らは平気で食べている。何故だろう。

◆東宝映画『ゴジラ』は日本が誇れるSF作品だった。核実験により古代の恐龍が現われる、本多猪四郎監督と円谷英二特撮監督が作り上げた大傑作の怪物だ。ミニチュアのビルや家屋をブツ壊し、電車を銜えて凶暴に吼える場面が強く印象的だった。世界で唯一、原爆の被害を受けた日本人にはゴジラは脅威そのもので、原子爆弾の怖さは忘れられぬ恐怖である。国会議事堂や街路の精巧な造りが良く、特撮の面白さに酔いしれた。ごち無効動作の着ぐるみゴジラが実に良かった。街が壊されテレビ塔も倒れた。大ヒットしたため続編・続々編が作られ類似品が作られたが、初編の善さが極薄となって次第に飽きた…。

◆スピルバーグ監督の超傑作『ジュラシックパーク』は、TV放送を録画して何回も観た。ティラノザウルスのリアル感を実に見事に再現して、その動きには総毛立つ怖さがあった。CG技術の素晴らしい快挙だと思う。この映画以降CGを使った表現が大きく進展し、合成技術が上手くなる。むしろ肥大化し過剰なまでに騒々しくなった。観る者の想像を根こそぎ奪って、余りに派手になり過ぎて、映画としての面白みが激減したように思う。新たなモンスターが造り出され、心底から震え上がって愉しめる、怖い映画を期待して止まない。

大輪田塾だより

「漁船法概要について」 「漁港整備について」

3月9日(火)に大輪田塾を開講しました。
「漁船法概要について」では、兵庫県水産課漁政班 中村匠氏から、漁船法の内容や漁船登録や総トン数など幅広い内容で講義が行われました。

続いて、「漁港整備について」では、兵庫県漁港課 漁港整備班 主幹 福山 直寿氏より、漁港の定義とその役割について、漁港と港湾の違いについて、漁港に関連する法規やその利用について学ぶとともに、県内の漁港整備状況などについて説明を受けました。

普段当たり前のように使っている漁船、漁港について考えるきっかけとなる有意義な講義となりました。



▶漁船法の講義



◀漁港整備の講義